埼玉県内各地会員会議所 理事長様

公益社団法人日本青年会議所 関東地区 埼玉ブロック協議会 組織連携推進委員会

委員長 金子 智之

第02回JCカップU-11少年少女サッカー全国大会 埼玉県予選大会のご案内

拝啓 春暖の候、皆様方におかれましては益々のご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より埼玉ブロック協議会に対し御理解、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、私たち組織連携推進委員会では、昨年より開催されております「JCカップU-11少年少女サッカー全国大会」に向けて、まずは関東地区大会への出場チームを選出するため、本年も埼玉県予選を開催いたします。この埼玉県予選大会では、出場してもらう子ども達に『グッドルーザーの精神』や『グリーンカード』、一般社団法人日本サッカー名蹴会の御協力のもと『サッカークリニック』を通し、チームメイトや対戦相手、自分たちを支えてくれる地域社会に対して感謝や尊敬する心を抱き、地域や他者のために率先して行動することのできる心意気を育んでいただき、次世代を担う人材を育成することを目的とし開催いたします。

各地理事長様におかれましては、御多用中のところ誠に恐縮ではございますが、本大会の開催主旨を御理解いただき御協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。 敬具

記

●開催日 : 2016年06月11日(土)

●開催場所:熊谷市スポーツ文化村 くまぴあ(予選及び決勝戦の会場)

住所 埼玉県熊谷市原島315番地

熊谷荒川緑地 運動広場3 (予選会場)

※くまぴあで受付及び抽選の上、予選については2会場でおこないます。

●集合時間:08時10分 ※くまぴあ第2駐車場へお越しください

●終了時間:17時00分

●依頼事項:各地LOM様より1チームの御推薦をお願いいたします。

※別添の「参加申込書」に必要事項の御記入、理事長様の署名及び捺印の上、

下記までFAXでお送りください。原本につきましては、後日回収させていただきます。

※チーム輩出時、各地LOM様より2名のメンバーを引率者として同行をお願いいたします。

●募集締切:5月20日(金)まで

●本予選大会優勝チームの流れ:

・6月11日(土) 埼玉県予選大会

• 7月23日(土) 関東地区大会(開催地:山梨県甲府市)

9月10~11日(予定) 全国大会 (開催地:大阪府堺市)

※本件予選大会で優勝チームされたチームは、その後の関東地区大会に、さらに関東地区大会で優勝した場合、 全国大会に出場していただけることが出場条件となります。その他、詳細な出場条件に付きましては、別添の募 集要項をご確認の上、御推薦をよろしくお願いいたします。

参加者名簿の送り先及びお問合せ先:

埼玉ブロック協議会 組織連携推進委員会

第3小委員会 副委員長 折原 芳朗

携帯:090-3471-5991 FAX:048-522-1673

■なぜグッドルーザーを学ぶのか?

現在、少子化・核家族化によって地域社会の交流が希薄になってしまったことで、他者や 弱者を思いやる心、優しさや協調性、連帯感など、社会生活をするのに必要な人間性を自 然に育める機会や場が非常に少なくなっています。そこで、スポーツを通じて体を丈夫に するだけではなく、目標に向かって努力する意欲を培い、仲間意識や責任感、犠牲的精神、 リーダーシップ、社会性といったものを育む機会が必要性です。

現在の勝利至上主義は、ともすると多少ずるいことをしても、あるいはアンフェアなプレーをしてでも、勝ちさえすれば許されるという誤った意識を生んでしまう恐れがあり、子供の試合などでも、大人が一生懸命になるがあまり、平気で相手に対し野次を飛ばしたり、応援しているチームに対しても子供の失敗を責めてしまう指導者や親が多くいるようです。それでは、スポーツマンシップを育むどころか、自立心や意欲、失敗を恐れない強い気持ちまで削いでしまいます。

そこで、グッドルーザー=勝っても負けても、相手を思いやれる大きな心と強い精神力を 身に着けることが必要とされているのです。

青少年が今学ぶべきは、「良き勝者であり、良き敗者」の精神なのです。

■グッドルーザーの伝え方

名蹴会サッカークリニック

一般社団法人日本サッカー名蹴会の公式に行われているサッカークリニックを開催いたします。名蹴会の方より、グッドルーザーの精神についてお話をしていただくことで本大会の導入とします。

【効果】

技術的指導とともに精神的指導も行うクリニックであり、全選手が同時に同じプログラムを受けることで、名蹴会選手からだけではなく、他の地域の子供同士が切磋琢磨し、刺激や指摘を行いながら、グッドルーザーの精神を自然と子供たちが実践することができます。

■グッドルーザーの精神のDVDによる事前学習

一般社団法人日本サッカー名蹴会会長の金田氏より参加するチーム(指導者・子供)に向け、本大会を開催するにあたりグッドルーザーの精神を学んでいただくためのDVDによりメッセージを送ります。

【効果】

本大会のために作成したDVDによる事前学習により、本大会の開催意義を子供たちにも わかりやすく、しっかりと理解した上で参加することにつながり、さらに全ての参加チー ムが同じベクトルで本大会に参加することができます。

第02回JCカップU-11少年少女サッカー全国大会埼玉県予選大会 募集要項

1. 主催

公益社団法人日本青年会議所 関東地区 埼玉ブロック協議会

2. 協力

一般社団法人 日本サッカー名蹴会 ※サッカークリニックの開催

3. 開催日時

平成28年6月11日(土) 8時10分~17時

8時10分~受付

8時40分~開会式、セミナー

午前/予選リーグ戦(くまぴあ 人工芝グラウンド/熊谷荒川緑地 運動広場3)

午後/決勝トーナメント戦(くまぴあ人工芝グラウンド)

16時45分~17:00/閉会式

※開会式、閉会式については全チーム参加すること

4. 会場

- ・メイン会場: 熊谷スポーツ文化村くまぴあ(熊谷市原島315番地)
- •補助会場:熊谷荒川緑地 運動広場3

(河川敷のため無番地 熊谷市立桜木小学校付南側の土手を越えた河川敷グラウンド)

5. 募集チーム

32チーム(内2チームの内訳、前回優勝チーム及び開催地枠選出チーム)

参加希望チームが募集数を上回って申し込みがあった場合は抽選にて決定する。

6. 登録人数

引率者・指導者:2名/チーム

選手:8名以上15名/チームまで。

※会場への自動車で来場する場合は、5台/チームまででお越しください。

7. 参加資格

- 大会の主旨に替同いただけること
- ・11歳以下の児童(小学校5年生を中心とした選手で構成されたチームであること)
- ・本大会に優勝した場合、2016年7月23日(土)山梨県甲府市で開催される関東地区大会に参加できること。 (交通費は主催者が負担します。)
- ・関東地区大会に優勝した場合、全国決勝大会に参加できること

(交通費は主催者が負担します。)

・選手はスポーツ障害保険(スポーツ安全協会傷害保険等)に加入していること

(ケガをした場合の応急処置は行うが、その後はチームで責任を持つこと)

- ・本大会出場チーム・選手は、大会制作物(映像・WEBサイト等)への肖像権使用を承諾したものに限る
- ・引率者は当該チームを掌握、指導する責任ある指導者であること
- ・登録メンバー全員を出場させること
- ・スポーツ傷害保険に加入していること。
- ・サッカークリニック開催につき、名蹴会より必要とされた時、備品の持参をができること。 (サッカーボールー人ー個など)

8. 費用

- (1)登録料 0円
- (2)往復の交通費及び滞在費については自己負担とします。

9. 参加申し込み

参加希望チームは、各地域の青年会議所までお申し出ください。

申込受付期間

平成28年5月20日(金)まで

10. メンバー表の提出

・出場決定を連絡されたチームは、5月31日(火)までに参加メンバーをFAXにて送付ください。 メンバー変更はプログラム編成上6月8日(水)までとします。

11. 組合せ

当日、受付時に抽選にてチーム番号を決定します。

12. 試合運営

- ・青年会議所が中心となり運営していきます。
- ・予選リーグにおける審判は各チームからは輩出してください。(主審1名、線審2名)
- ・決勝トーナメントの主審は有資格審判員が行います。線審2名は各チームから輩出してください。
- ・大人引率者は第4種審判資格(日本サッカー協会)を2名有すること。

(必須事項:審判資格者については大会終了後まで審判などのお手伝いをお願い致します)

※本大会はグリーンカードを採用します。提示は主審ではなく青年会議所メンバー及びボランティアが行います。

13. 試合運営要項

- (1)試合規則
- 8人制サッカーとします。
- (2)試合方法

予選リーグ:4チーム8ブロックの総当たり戦にておこないます。<u>試合時間は10分1本、延長戦は行わない。</u> 順位決定方法

- ①勝点(勝3、引分け1、負け0)②グリーンカード取得数③得失点差④総得点⑤当該チーム対戦成績
- ⑥反則ポイント⑦抽選の順とする。

決勝トーナメント:試合時間は15分ハーフ。

同点の場合

①グリーンカード取得数②PK戦方式(3人制)

14. 競技規則

公益財団法人 日本サッカー協会 8人制サッカー競技規則に準ずる。

但し、以下の項目は本大会規定による。

- 1. フィールドの長さ(タッチライン)は68m、幅(ゴールライン)は50mを原則とする。
- 2. ゴールは少年用ゴールとする。
- 3. 試合球は4号球を使用する。(本部にて用意する)
- 4. 審判は主審、副審2、の審判の3名で行う。
- 5.1チーム6名に満たない場合は、試合は開始しない。 試合中に怪我等による人数不足により6名に満たなくなった場合には、続行できない。 この場合スコアは0-5とする。
- 6. 選手交代は交代人数・回数とも制限しない。一度退いた選手がその試合中に再び出場することができる。 (自由交代)なお、フィールドプレーヤー同士の交代は承認を必要としない。

GKが関係する交代はアウトオブプレー時に主審の承認を得て行う。

 警告は1試合2枚での退場を採用するが、累積は行わない。また退場者がでた場合は、 控え選手を補充することができる。

また退場者がでた場合は、控え選手を補充することができる。

退場者については次の1試合の出場停止となるが、リーグ戦と決勝トーナメントをまたいだ停止処分はしない。

- 8. フィールドプレーヤー・GKのユニフォームは、異色を2着同背番号付で用意すること。
- 9. 試合途中、GKがフィールドプレーヤーへポジションを変える場合、パンツ・ストッキングはそのままで、 同番号のフィールド用ユニフォームを着用して出場することができる。 フィールドプレーヤーがGKへポジションを変える場合、フィールドプレーヤーユニフォームの上に ピッチ内選手のシャツと 異色のビブス(番号の有無、数字は不問)を着用して出場することができる。
- 10. グリーンカード制度を導入する。
- 11. 熱中症対策用の帽子の着用を可とする。
- 12. 悪天候や災害等により、試合開始時刻、試合時間等を変更することがある。

尚、大会本部より競技内容の変更などの指示が出た場合、会場で出来る方法で順位を決定する。 その際、記録用紙に何で行ったかを明記し、結果(予選リーグは順位も)を報告する。

- ①試合時間を短縮する ②PK戦 ③抽選 ④その他
- ※その日の試合は必ず何らかの方法で勝敗を決める。
- 予選リーグで1試合でも上記の方法で行ったときの順位の決め方
- ①勝点 ②当該対戦相手 ③抽選(対戦が引き分けの場合)

また、大会が開催できないと決定した時には、延期などの措置をとらず中止とする。

開催するかどうかの判断は、当日5時30分までにおこないます。

13.中止決定時の流れは以下の通りとなる。

中止の決定→担当委員会より各LOM担当者への連絡→LOM担当者より各チーム責任者へ連絡→ 各LOM担当者より担当委員会にフィードバック

14.中止時の対応

大会中止時には、くまぴあのアリーナにて抽選により代表を決定する。

実施場所:くまぴあ アリーナ 時間:9:00~11:00 選出方法:各チーム代表者によるクジ引き ※またアリーナにて、グッドルーザーの精神についてセミナーをおこないます。

15. 表彰

優勝チーム(関東地区大会出場権)、準優勝チーム、3位、グッドルーザー賞、グリーンカード賞 16.問合せ先

公益社団法人日本青年会議所 関東地区 埼玉ブロック協議会

組織連携推進委員会 副委員長 折原 芳朗

[電話]090-3471-5991 [FAX](048)522-1673

※この募集要項の内容は変更する場合があります。また、その際には直ちに連絡をおこないます。

参加申込書

| チーム名 | | | | | |
|-------------|------|----|-----|------|----|
| 所属住所 | | | | | |
| 責任者名 | | | | | |
| 責任者連絡先(携帯可) | | | | | |
| 第4種審判資格者名 | | | | | |
| 第4種審判資格者名 | | | | | |
| | | | | | |
| 選毛夕 | よりがわ | 学任 | 選毛を | よりがた | 学任 |

| 選手名 | ふりがな | 学年 | 選手名 | ふりがな | 学年 |
|-----|------|----|-----|------|----|
| 1 | | | 9 | | |
| 2 | | | 1 0 | | |
| 3 | | | 1 1 | | |
| 4 | | | 1 2 | | |
| 5 | | | 1 3 | | |
| 6 | | | 1 4 | | |
| 7 | | | 1 5 | | |
| 8 | | | | | |

| 推薦 LOM 名 | 理事長名 | |
|----------|------|---|
| | | 印 |

第02回 JC カップU - 11少年少女サッカー全国大会埼玉県予選大会 に 以下の 事 項 を 厳 守 し 、 ルール や マナーを 守 っ て 大 会 に 参 加 いた し ま す 。

- □ 主催者、特別協賛者、事務局及びその関係者等(外注業者を含むがこれに限定されません。 以下、総称して「主催者等」といいます。)の決定、誘導および指示を守り、事故防止に細心の注意を払います。
- □本大会及び施設内での事故・窃盗等、主催者の責に帰さないいかなる損害(大会会場までの往路復路における 交通事故を含むものとし、またこれに限定しない)について、主催者等に対し一切の損害賠償請求をしません。
- □荒天や災害・地震その他天変地異等、主催者等の責に帰さない理由での開催中止に関して、主催者等に対して、名目の何故を問わず一切の損害賠償請求をしません。
- □主催者等が、本大会開催中に撮影した写真・映像等、参加者本人に関する肖像(音声を含む)を、主催者等のWebサイト、雑誌等の公告資料や広報向資料等に無条件に自由に使用すことを予め承諾します。上記の主旨を理解した上、大会に参加申込みます。

| 日付: | 年 | 月 | 目 | 代表者署名: | | |
|-----|---|---|---|--------|--|--|
| | | | | (白本) | | |

※個人情報のお取り扱い

記載された個人情報は、J CカップU-11少年少女サッカー大会 大会事務局にて厳重に管理し、大会運営のために利用します。

印

チーム代表者の同意なしに第三者に提供する事はありません。

各地会員会議所 2016年度理事長各位

> 公益社団法人日本青年会議所 関東地区埼玉ブロック協議会 組織連携推進委員会 委員長 金子 智之

第02回JCカップ埼玉県予選大会への参加御礼 及び当日のご案内

拝啓 初夏の候、貴青年会議所におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。 さて、6月11日に開催される第02回JCカップ埼玉県予選大会へのご参加、誠にありがとうございます。

本事業を通して、子どもたちがスポーツを通じ、チームメイトや対戦相手、自分たちを支えてくれる地域社会に対して感謝や尊敬する心を抱き、地域や他者のために率先して行動することのできる心意気を育むことを目的とします。各地青年会議所での活動も活発な時期、そして埼玉ブロック大会を翌週に控え、大変ご多用とは存じますが、理事長並びにメンバーの皆様方のお力添えを頂きますようご協力よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

開催日時 2016年6月11日(土曜日)

8:10 受付開始 17:00 閉会

会 場 熊谷市 スポーツ・文化村 くまぴあ

住 所 〒360-0811 埼玉県熊谷市原島315番地

電話番号 048-525-6000

当日参加のメンバーへのお願いと連絡事項

参加チームに対して2名のLOMメンバーの随行(アテンド)をお願いしております。 当日の役割はチームのサポートと記録係をお願い申し上げます。

- ・ドレスコード:動きやすい服装(LOMベストがあればご着用ください)。但しハーフパンツ、サンダルはご遠慮ください。
- ・会場に来る前にチーム集合場所にて合流し1日を通してチームに帯同してください。
- ・到着後は速やかに本部にてチーム、アテンドともに受付をしてください。
- ・ 荒天の場合の開催有無を当日6:00までにご担当者様に連絡いたしますので 各チームへご連絡をお願いいたします。
- ・昼食は会場内に食堂がございます (参加児童の使用はご遠慮ください)。
- ・当日の動きにつきましては開会式後、詳細説明いたします。
- ・下記にてお名前、連絡先を事前におしえてください。

青年会議所

 氏名
 連絡先 (携帯)
 (e-mail)

 氏名
 連絡先 (携帯)
 (e-mail)

6月8日(水曜日)ご返信賜りますようお願い申し上げます。

【返信先】 折原芳郎 mail <u>orihara.yoshio@orihara-glass.co.jp</u> FAX 048-522-1673

【お問い合わせ】 携帯電話 090-3471-5991